

ADULT ONLY

Destination Of Guilt

く葬り去りし罪深き者たちの悠遠く



何故ここに
いるのだろうか…
いつも
自問自答している…

そして
そんな僕の横で
静かに
寝息を立てて
眠る彼女…

やはり
ヴォイドというのは
細く華奢な
彼女の身体には
身体的負担が
大きいのだろうか…



心の中で過去に
背負ってきたものも
少なからず
影響するのだろうか…

ん…



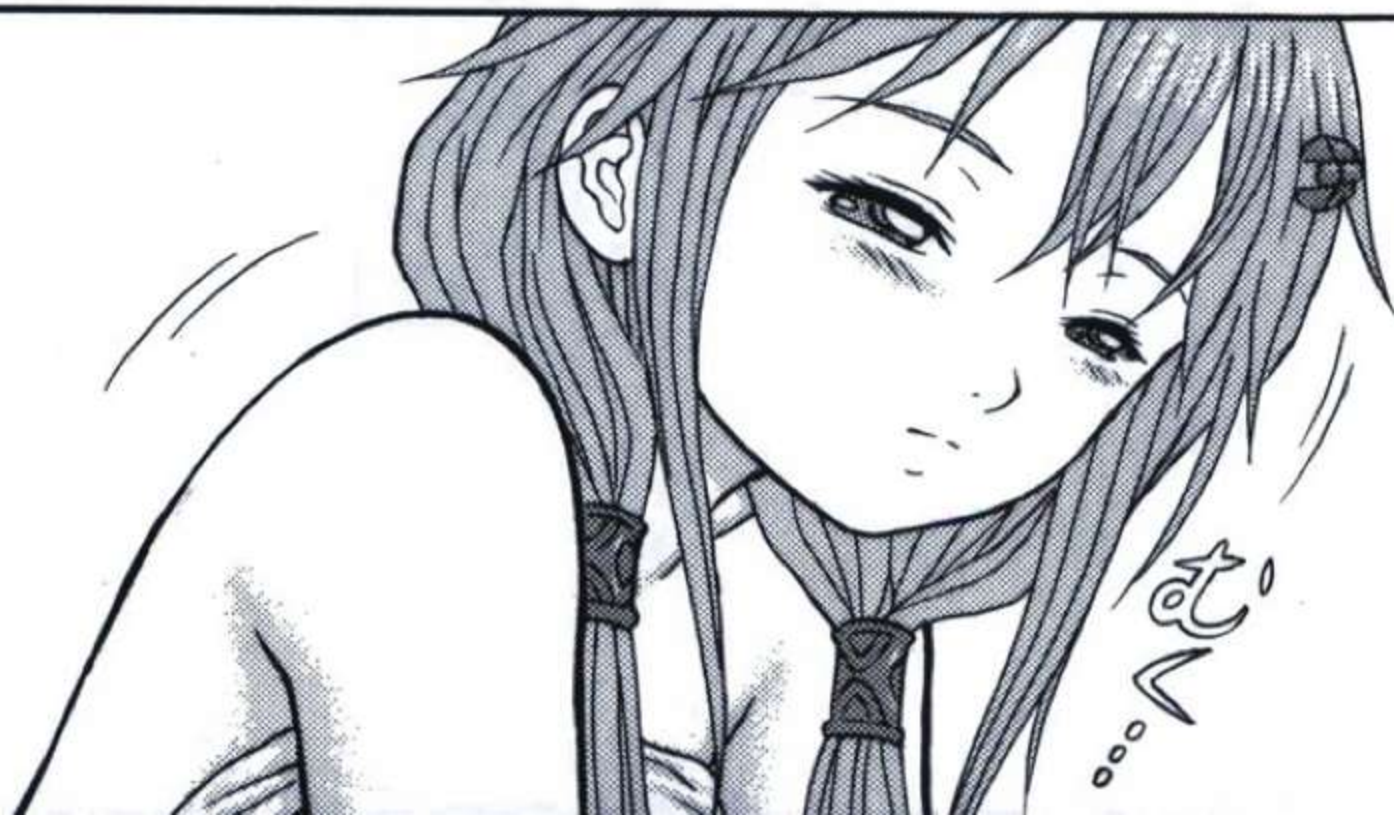
ん…?



それが
どれほど
大きいものなのか…

…ん

むく



でも
改めて見ると
ホントに綺麗だな…
まるで透き通るような肌で…

喩えるなら森の妖精のような…
地上に舞い降りた天使のような…

夕べは暗くて…
何よりも夢中だったから
よくわからなかったけど…

こうマジマジと
見ると何というか…
その…

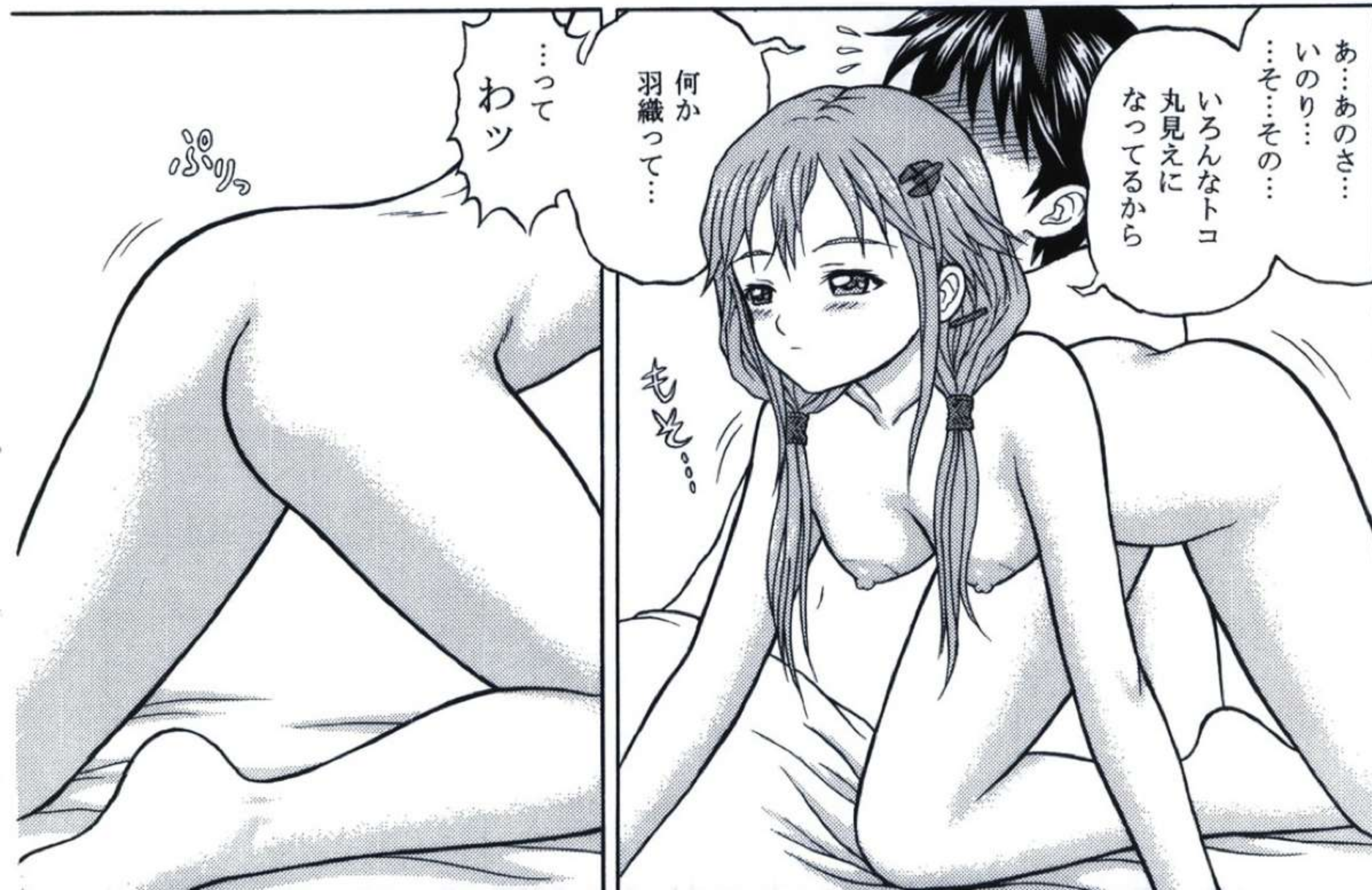


あ…あのさ…
いのり…
…そ…その…
いろんなトコ
丸見えに
なってるから

何か
羽織って…

…って
わッ

毛丸…





舌先がまるで
感じやすい所を
探るように…



愛おしむかのように
這いまわり
愛撫する…



いいの…?
疲れてるのに…

…いのり

平気…

私よりも
シユウの方が…

え…



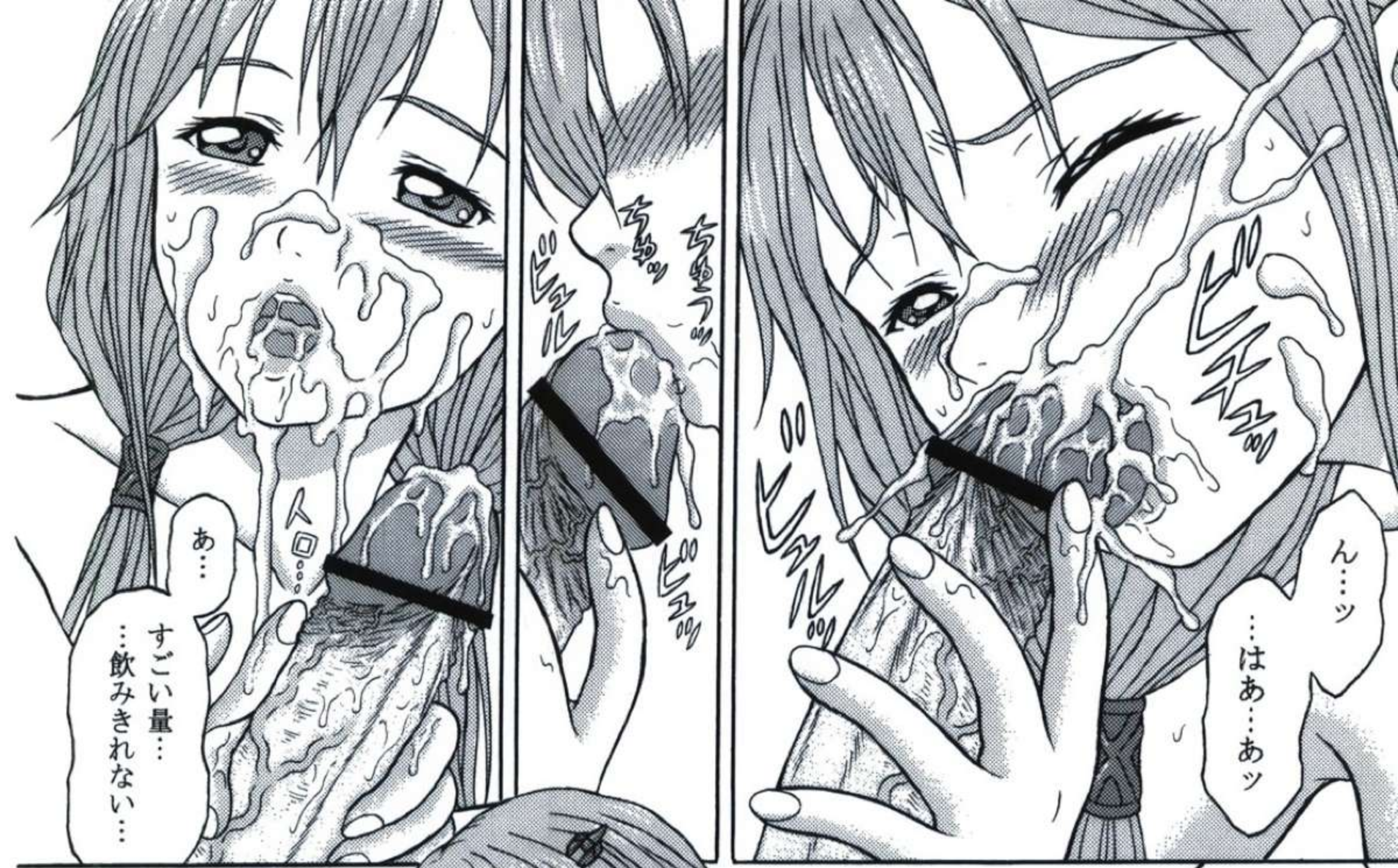
ん…



ん…んッ

んんッ





あ…
すごい量…
…飲みきれない…

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ



ん…ッ
…はあ…あッ



何かで
読んだこと
あるの…

男の人って
命ギリギリに
なった時の後って…

ここが
どうしようもなく
なるんでしょ…

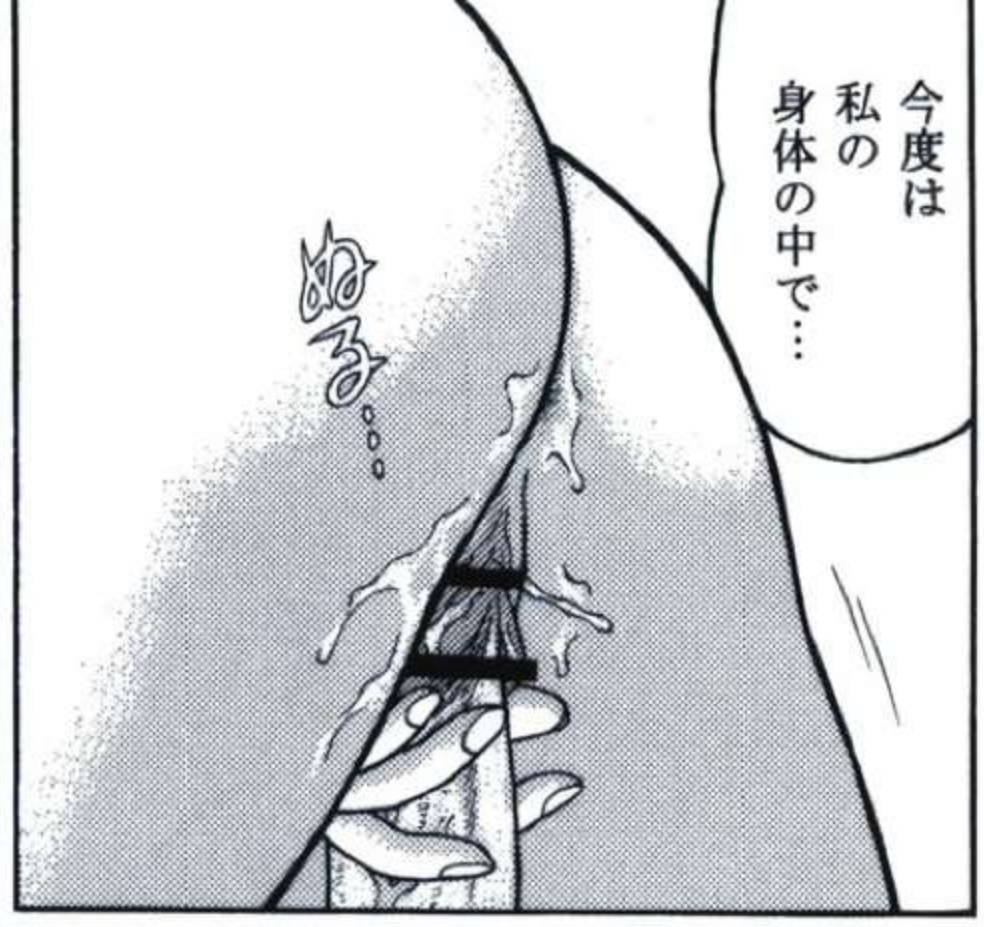
だから…

ちゅっ
ちゅっ



あ...はあッ

ずびん...ずびん...



今度は私の身体の中で...

ぬる...



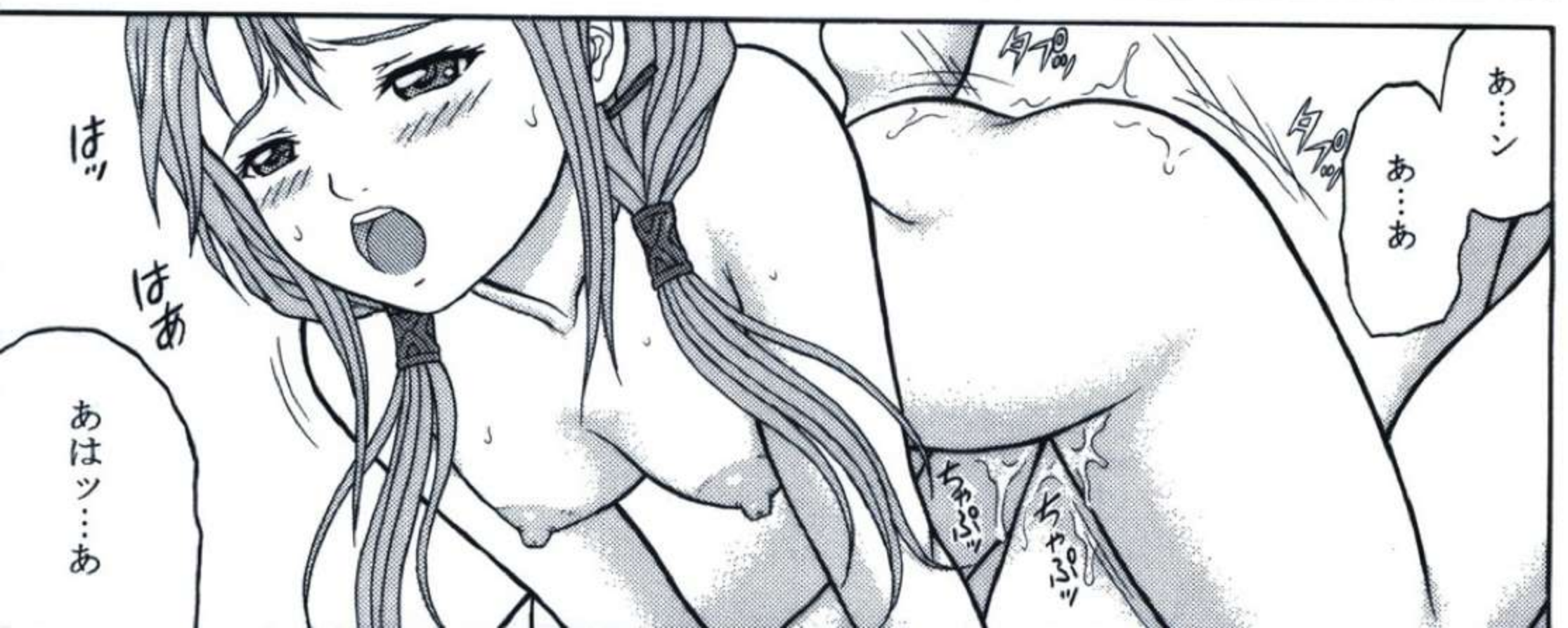
あ...

は...あ



ん...
んん...ッ

ずびん...ずびん...



はッ

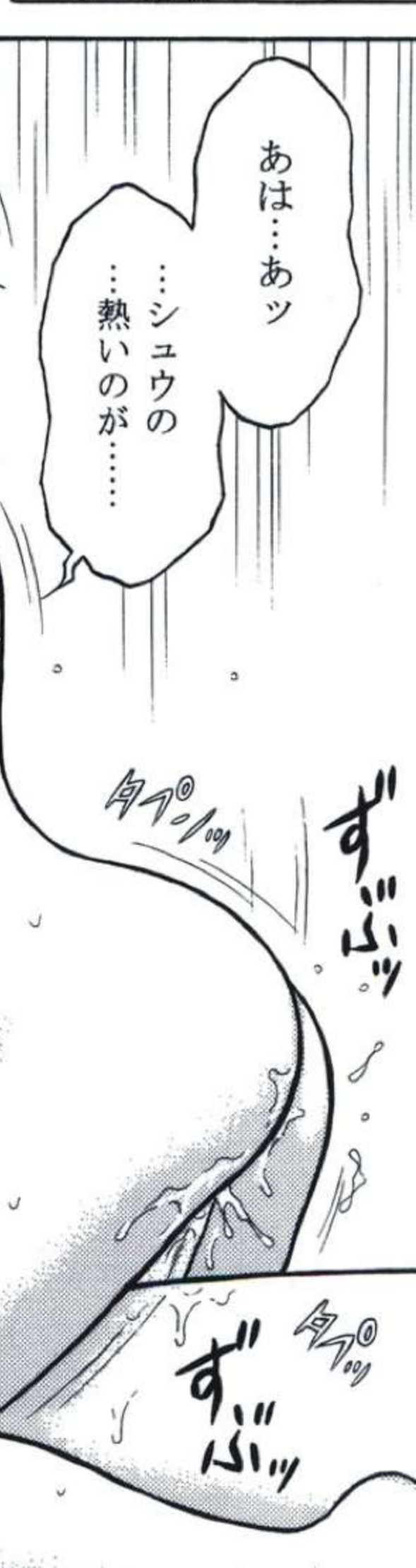
はあ

あはッ...あ

あ...ん

あ...あ

あはッ...あ





あ…来る…
何か
き…来そう…
はッ
はあ

あは…ッ
ず…ず…
た…
ああ…ッ



あ…ッ
あああ…ッ

ビクッ
ビクッ

ビクッ

フル
フル

フル
フル

僕には
他人から
褒められるような
大それたことは
何もできない…

涯の言う
「適者生存の理」の
深層が何なのかは
わからない…

は…
は…

フゥ

フゥ

どんなことをしてでも
守りたい存在が
ここにはある…

スッ

ぽっ…

…ただ

こんな
僕にも…

それだけは
確かだ…

お腹へった…

え…

ねエ
シユウ…

だから
今ここに…

少しの間でしたが、お付き合いいただきましてありがとうございました。

オンタイムのアニメジャンルで本を作るのは、ホントに久しぶりでありまして、いろいろ躊躇するところもあり、そこに加えてなかなか関係各誌の資料が出揃わない中で原稿作業の取り掛かりとなったので、かなり探り探りな感じの制作進行となりました。それでもこうしてなんとかひとつの形にすることができましたので、とりあえずはひと安心です。（「ニュータイプ」の冊子付録は、ホントありがたかったですね…）

私がこのアニメの片鱗に触れたのは、夏頃に某有名アニメ専門店で配布されていたチラシ(?)を見たのが一番最初でして、その時はキャラ原案の redjuice 先生の絵が目に入ったから…という単純なところからでありました…。そのまま作品についての予備知識も前探りも何もしないまま phase01 のオンエアを迎えたわけですが、放送の直後から一気に引き込まれ、毎週オンエアが楽しみな今日この頃であります。

個人的には phase03 や 08 のような感じの日常的なノリの部分が好きなのですが、対照的な戦闘シーンも毎回目を見張るものがありますね…。オンエアでは短い時間でしたが、「notebook」に載っていた水着の設定がとてもよく生かされておりましたね。（スキマの設定はどうでしたっけ……W）それにしても、お風呂のシーンで触られた時のいのりちゃんの表情と声が国宝級にナイス…♡♡♡

今回はメイン(?)の通称「金魚スーツ」が扉絵でしか描けなかったのも、何か機会があれば、同人誌の表紙…というのは現状ではなかなか難しいですが、今度はカラーで描いてみたいものです…（あの衣装は、お尻がとってもプリチーですので…♡）それと、今回のこの本はどちらかというと少し様子見なところがありましたので、もしまた近いうちに描くようなことがあるようでしたら、もう少し踏み込んだ感じのネームを作ってやれたらいいな…と思います。（…他のキャラも描いてみたい気もするし……）

…ということで、そろそろ今回はこの辺で失礼したいと思います。

また次の機会にお会いいたしましょう。

2011年12月吉日

夜魔咲 翔

発行日 2011 年 12 月 29 日
発行者 夜魔咲 翔
発行 D'ERLANGER
連絡先 yamashow_4gen@yahoo.co.jp
WEB <http://yamashow-4gen.cocolog-nifty.com>

印刷 共信印刷

無断転載厳禁
十八歳未満者閲覧厳禁

Destination Of Guilt

～葬り去りし罪深き者たちの悠遠～

DIRECTED BY

D'ERLANGER